

（10）江別太土地区画整理事業

本地区は、江別駅から南東約1.5kmに位置し、既成市街地に千歳川を挟んで接続する農耕地帯で、隣接する土地区画整理事業完了地区及び道営（現市営）住宅あけぼの団地等周囲の市街地開発事業により、市街化の動向が芽生えてきた地区である。

こうした状況から宅地需要が高く、住宅市街地の開発が強く望まれ、都市計画道路2路線を根幹とする公共施設の整備改善とともに土地の宅地利用の増進を図った。

《 事業概要 》

施 行 者	組 合	公 共 減 歩 率	21.7%
施 行 面 積	75.5ha	保 留 地 減 歩 率	19.4%
施 行 期 間	昭和47～57年度	合 算 減 歩 率	41.1%
総 事 業 費	1,972,045千円	公 共 用 地 率	27.8%
設 立 認 可	昭和47年 9月 7日	都 市 計 画 道 路	5.0ha (2.5km)
認 可 公 告	昭和47年 9月12日	区 画 道 路	13.7ha (15.0km)
仮 換 地 指 定	昭和49年 6月15日	公 園 ・ 緑 地	2.3ha
換 地 処 分 の 公 告	昭和51年11月 9日	そ の 他 公 共 用 地	0.0ha
解 散 認 可 公 告	昭和58年 2月14日	保 留 地 面 積	13.5ha

《 区域図 》

